

駒ヶ根民報

No.1356

2016.03.06

日本共産党

駒ヶ根市委員会

TEL 83-2969

3議会に臨む日本共産党議員
新年度に向けて、市民生活に「春を呼ぶ」
市政前進に、引き続き頑張ってください

はるごころ...
 日増しに日照時間も長くなり、春の陽射しが温かく、ふきのとうや猫柳が芽を出す良い季節を迎えました。



共産党議員の一般質問

3月議会は暮らしに関わる国保保険料改定の課題や、若者の定住・就労の充実、保育から大学に至る子育て教育環境の拡充等を求めて、坂本やすひこ議員、竹村ほまれ議員が7日(月)に一般質問を致します。是非ご注目ください。



3月議会一般質問

☆竹村ほまれ議員

3月7日(月) 1番
 午前10時～

- ① 健全な国民健康保険制度改正を
- ② 若者の定住促進 就労支援の拡充を
- ③ 教育の機会均等を図る大 学奨学支援を
- ④ 子ども医療費無料化の高 校卒業迄の拡充を

☆坂本やすひこ議員

3月7日(月) 4番
 午後2時頃～

- ① 子育て保育園 幼稚園の 環境整備の方向
- ② 上下水道事業の将来課題 への対応は

※7日(月)の2日間にわたり
 午前10時～午後5時頃まで12名
 の議員の質問が行われます。
 是非議場での傍聴や、エ「シニ」の
 有線放送で視聴下さい。

後期高齢者医療

広域議会

長野県後期高齢者医療広域連
 合2月定例議会が18日に行われ、
 保険料改定の提案がありました。
 75歳以上の人口は増加しており、
 医療費の伸び率も2%を超えて
 いく見通しに、現状では大幅な
 保険料引き上げは避けられず、
 この負担増を抑制し、国が予定
 する軽減特例廃止も見据え、又
 制度改正以来携わったこの間の
 共産党広域議員の度重なる奮闘
 もあり、改正試算により引き下
 げが行われることとなります。

制度改正以来、初の

保険料の引き下げ

改定案は約20億円の剰余金
 と県からの財政安定化基金10
 億円を繰り入れた試算に基づい
 て平成28年・29年度の県内1人当
 たりの平均保険料を5万3333
 円とし、現在より121円引き下
 げる条例改定を議会で可決しま
 した。

軽減特例の廃止が狙われ 新たな負担増を生み出す

しかし、安倍政権により平成
 29年度から保険料の軽減特例が
 廃止されることが予定され、激
 変緩和措置が行われるとしても
 被保険者の新たな負担増が発生
 する見込みです！
 低所得者の軽減措置が縮小さ

れば、年収80万円の単身世帯
 で現行3倍の保険料に膨れ上が
 り、被扶養者のケースでは1.0倍
 以上になる試算も出ています。

軽減特例の継続を求める

意見書可決

共産党広域議員 竹村 永原議
 員は、低所得者の大幅な負担増
 に繋がるとして、議員発議によ
 る 低所得者の軽減措置の継続
 を国に求める意見書案」を提出
 し、2月広域議会 15名 共産党
 2名)にて賛成多数で可決され
 ました。趣旨説明：永原和男議
 員、賛成討論：竹村 誉議員)

平成28年・29年度 後期高齢者医療
 保険料の主な見込み額
 (年金収入のみで単身世帯の場合)

年金収入 (年額)	平成27年度 保険料	平成28年度 改定保険料	差 額
80万円	4000円	4000円	0円
153万円	6000円	6100円	100円
168万円	12100円	12300円	200円
194万円	36700円	37400円	700円
194万5千円	49000円	37600円	▼11400円
211万円	55700円	56700円	1000円
215万円	82400円	84100円	1700円
216万円	91300円	85000円	▼6300円

駒ヶ根カントリーに計画さ れている太陽光発電計画

▼計画企業の買収報道!

先に行われた市議会勉強会に
 於いて市より、駒ヶ根カントリー
 に計画中の太陽光発電企業であ
 るサンエフソーラージャパン株)が、
 ターのBCPG株)に買収された
 と報道情報を寄せました。

サンエフソーラージャパン株)は今後
 社名を「シーピーシーシヤパ
 ン株)と変更し、BCPG傘下で
 従来の業務を行うとしています。
 (2016年2月6日報道資料)

地元説明会の経過状況

買収報道がされる以前にこの
 間行われていたサンエフソンのよ
 りの地元説明会の状況は、送電
 線が生活道路を通る原自治組合
 は「通過拒否」を示しており、対
 案として本倉倉地籍を通る案を
 本倉倉自治組合に提案しました
 が物別れに終わり、その後本倉
 倉として改めて「通過反対」の意
 思が示された様だとする情報が
 勉強会にて市よりありました。

どうなる今後の太陽光計画

事業を計画する企業の買収騒
 ぎに、この間の企業による事業説
 明も、住民の不安疑問に誠実に
 応えるものも言い難く、今後の
 駒カントリーにおける太陽光発電事業
 は暗礁に乗り上げたといえま
 す。